

ウクライナへの使い捨てカイロ 山形県発送式



多くのみなさんからご提供頂いた使い捨てカイロは、約20,000枚を集約し仙台地本の仲間を中心に仕分け作業を行いました。この取り組みはひがし労だけでなく、全国から31万1,000枚の協力がありました。1月23日には発送式が行われ、「ウクライナに『使い捨てカイロ』を送ろう会」の武田徹氏は「私が原発被災者であり、支援をもらった。何かお返しをしたい気持ちがあった。小学校5年生からもカイロを送ってくれた。まだまだ日本は捨てたものではない」と挨拶されました。郵船ロジスティック東北・米山社長は「武田氏より打診があり、本社に相談してこれを支援しないでどうするという話から決まった」と語られました。

今回は3万5,500枚を第一弾として、航空便（ポーランド経由）で送り2月上旬にも現地に届く見込みです。今後は船便での輸送を検討されています。

私たちは『抵抗とヒューマニズム』の精神を基底に、戦争に反対し、戦争に苦しむ人々と手を携え闘いをつくり出していきます！